

就労移行支援事業

就労継続支援 B 型事業

待ちに待った！あじさい会開催！

念願のあじさい会を開催しました！少人数グループに分かれてではありますが、4月には臥龍桜を見に行き、6月にはレクリエーションを行いました。まだまだ思うようにいかない状況は続きますが、リフレッシュしながらそれぞれの目標に向かって訓練をがんばっていきましょう！

【4月】お花見 ～臥龍桜～



【6月】レクリエーション

作業所の近くの体育館でレクリエーションをしました。久しぶりに体を動かし、いい汗をかいて心も体もリフレッシュできました！

【ジェスチャーゲーム】



いったい何のジェスチャーをしているでしょう？

【ボール投げ】



【輪投げ】



【風船バレー】



社協からお借りしたゲームをしました！

《お願い》

リサイクル封筒を作成する際に、カレンダーを使用しています。不要な未使用のカレンダー（裏面が無地のもの）があれば、お譲り頂けるとありがたいです。ご連絡頂ければ、取りに伺います！ご協力の程よろしくお願い致します。

《お礼のコーナー》

◇◆◇タオルを寄付していただきました◇◆◇（順不同）
社会福祉協議会 青葉の会 誠にありがとうございました。

施設外訓練の様子

平野農園様



ほうれん草の梱包と小葉取り

梱包：ペアの人と声をかけあいながら納品時間に間に合うように詰めていきます。

小葉取り：取る葉っぱと取らない葉っぱをしっかりと見分け、丁寧な作業が必要となります。小葉を取った後はサイズを正確にはからないといけなないので慎重に見ていかないとはいけません。スピードも必要とされる作業です。

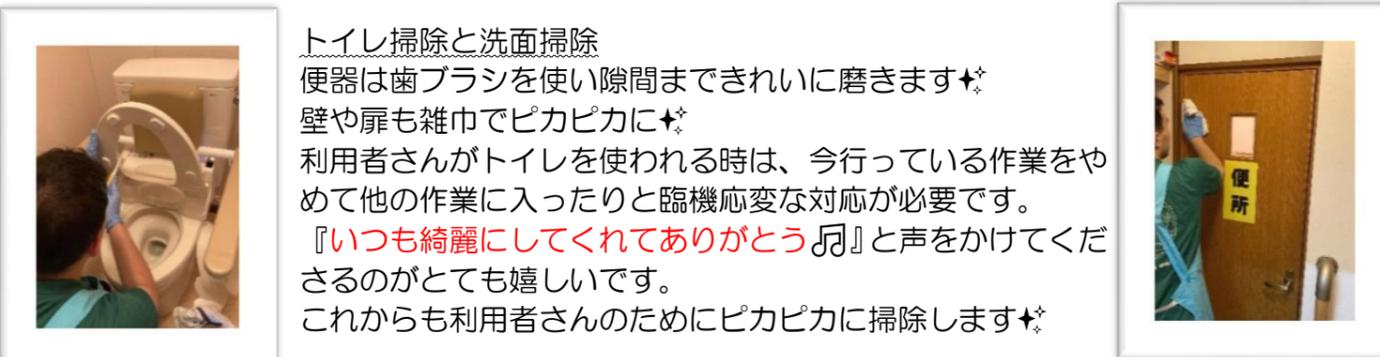
中島農園様



ほうれん草の梱包

こちらは一人での作業になります。ほうれん草の入れ方や向き、数を間違えないように慎重におこなっています。袋詰めされたほうれん草はどんどん出てくるのでスピードも必要です。

グループホーム陽だまり様



トイレ掃除と洗面掃除

便器は歯ブラシを使い隙間まできれいに磨きます✧
壁や扉も雑巾でピカピカに✧

利用者さんがトイレを使われる時は、今行っている作業をやめて他の作業に入ったりと臨機応変な対応が必要です。

『いつも綺麗にしてくれてありがとう♪』と声をかけてくださるのがとても嬉しいです。

これからも利用者さんのためにピカピカに掃除します✧

たくさんの企業様にご協力いただき、就職に向けた訓練ができることに感謝致します。

赤い羽根共同募金配分金 お礼



赤い羽根共同募金配分金によりパソコンの購入をさせていただきました。利用いただく皆様がコロナ禍において繋がりを絶やさぬよう、オンラインでの研修参加、作業所交流などに使用させていただきます。大変にありがとうございました。

寄付金お礼

島光様、山平様より寄付金をいただきました。法人の活動に活用させていただきます。大変にありがとうございました。今後とも、どうか末永いお力添えを頂きますよう宜しくお願いいたします。



怖い社長(その1)

柏木 真司

大分県での勤務も3年が経過し、人事異動により、次の赴任地は岡山県となりました。岡山は私の出身県であることから言葉や習慣は身につけており、土地勘もあることから転勤直後からスムーズに仕事をこなしていくことが出来ました。

これまで数え切れない多くの事業主の方と接する機会を頂いてきた中で、今でも忘れられない社長がいます。その社長は女性で、小さな工業部品製造の会社を経営されていました。ある福祉施設の知的障がいの方をその会社に雇用していただく為の支援を行った時の出来事です。福祉施設の職員に会社訪問の同行をお願いしたところ、その職員は「あの社長さんは怖いので私は行かない」と言うのです。仕方がないので私一人で行くことにしましたが、どんな人なのか、何を言われるのか戦々恐々とした気持ちで訪問しました。

当日、当然アポイントをとって訪問しましたが、社長は開口一番「今忙しいんじゃ、今度にしてくれ」と全く相手にしてくれません。私は「分かりました。明日伺ってもよろしいでしょうか？」と言うとただ頷いて応えるのみでした。腹立たしい気持ちと福祉施設職員の言った怖い人というのを納得しながら職場に戻りました。

次の日、約束通り会社を訪問しました。社長は事務所で待っててくれました。私は時間を取らせてはいけないと早速要件を話し始めました。一通り話し終わると社長は「あんたらはええなあ。苦労せんで給料がもらえて。」と嫌みを言って現場に戻って行きました。私は再び腹立たしさと同時に「もうこの会社には行きたくないなあ」という消極的な気持ちが湧いてきました。しかし、職場実習を組んでしまったので行かないわけにはいきません。

私はあの社長と信頼関係を作るにはどうしたらよいかを考えました。まず、スーツにネクタイを締めて訪問していたのをやめて、Yシャツ一枚で訪問する。手土産を持って行く。岡山弁で話す。などなど作戦を練って次の訪問に備えました。(つづく)

青空通信

NPO 法人 ウェルコミュニティ飛騨 青空作業所
高山市山口町 1297-1 0577-35-1559
<https://www.welcom-aozora.com/>
令和4年 7月 11日発行 第53号



「機を逃さない支援」

理事長 柏木 真司

日頃より、ウェルコミュニティ飛騨 青空作業所の活動に対し、ご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今夏は例年に比べて暑くなるような予報が出されていますが、皆様夏本番に向けて十分な睡眠とバランスの良い食事を心掛け、心身ともに健康な日々をお送りください。

さて、学校卒業後青空作業所を利用されている若い世代の方の傾向として、自己肯定感の低さを感じられます。作業訓練において十分できているにも関わらず、できていないと自己評価したり、新たなステップに挑戦する際も自信のなさから消極的になる方がみえます。さらには課題の改善に向けて取り組む際も「自分なんて何をやっても駄目だ」と自己否定して前に進まない方もみえます。

このような自己肯定感の低い方の背景と要因を発達心理学者エリクソンの「ライフサイクル論」から考察してみます。ここではライフサイクル論についての説明は省きます。発達段階3の遊技期(4~6歳ごろ)には、家族以外の同世代の者と遊びを通して集団生活を行うようになり、自分の社会的役割を見出したり、ルールを守る、周囲に合わせて行動するといった力が身につけていきます。そこで自主性(積極性)が高まりいろいろなことに挑戦しますが、一方で失敗したり、ルールに反すると怒られたり、排除される恐れがあります。この時期に大切なのは、怒られる、排除されるというネガティブな面より、自発的行動することで良い評価と喜びを得ることが上回ることです。

発達段階4の学童期(5~12歳ごろ)には、勤勉な生き方の基盤を作ると言われています。この時期に「自分はできない」という劣等感を抱いてしまうと後の生き方にマイナスの影響を与えてしまいます。この時期に大切なことは学校の勉強や宿題などの課題にまじめに取り組む姿勢を身につけること。周囲の者は叱るのではなく、できたことを褒める、評価するといった対応が求められます。さらに大切なことは同年代の仲間と知識や体験を共有し多様な価値観を認められる力を付けることです。

先に述べた自己肯定感の低い方は、幼児期から学童期において本来経験すべきことができていなかったり、周囲から適切な対応や評価が得られなかったことがその背景や要因としてあるのではないかと思います。自分の価値観で自己評価するのではなく、他者の評価を受け入れ客観的に自分を見つめられること、がんばることやまじめなことは格好悪い、恥ずかしいことではないと思えることが大切であると思います。

障がいがあることにより、年齢に相応した経験ができなくなると将来、経験不足による弊害が自立を大きく妨げることに繋がると思います。保護者、教育ならびに福祉関係者は、日常生活場面及び教育現場において環境を整備し、障がいがあろうとも年齢に応じた「機を逃さない支援」に取り組むことが大切であると思います。